

編集後記

前号（第2号）の大学院修了生からの投稿は中国言語文化専攻生に限られていたが、今回からは英語英文学専攻生からも投稿があり、均衡の取れた形になった。投稿者は大学を出てからは、大学との連絡が疎遠になるためか、投稿要領がかならずしも周知されていない憾みがあるので、下にそれを示しておくことにした。今回は原稿に執筆者の名前も連絡先も書かれていないものがあつた。

編集委員 国 広 哲 弥

投稿要領

締 切：9月末日。

分 量：400字で50枚以内。

提出先：編集委員（できるだけ本人から直接に手渡すこと）。

和文原稿には、英文のタイトルを付ける。

完全原稿を提出すること。校正時の加筆は認められない。

原稿に下記を書き入れること：

連絡先：住所、電話番号。

身 分：修士課程、博士前期課程何年度修了、博士後期課程何年次、など。

神奈川大学大学院
言語と文化論集 第3号

1996年11月24日 印刷

1996年11月30日 発行

編集発行 神奈川大学大学院
外国語学研究科
(横浜市神奈川区六角橋3-27-1)

制作 (株)昭和工業写真印刷所